

# 平成 25 年 度 教 育 奨 励 賞

教育奨励賞規則に基づき、平成25年度教育奨励賞(1件)を決定いたしました。

平成26年2月1日

公益社団法人 化学工学会 人材育成センター

## 教育奨励賞

西岡 求氏  
(大阪府立大学工業高等専門学校)



### 〔教育業績〕

同氏は、大阪府立大学工業高等専門学校での「ものづくりの場でのリーダー的資質を備えた創造力のある実践的な技術者」養成を目指した教育において、「新エネルギーを利用したものづくり(平成21年度)」、「持続可能な社会システムを指向したものづくり(平成22～25年度)」をテーマに、化学、機械、電気電子、土木建設における全コース横断的なProject-Based Learning形式での卒業制作を、開始年度よりの担当教員として中心となって進めている。とくに「排水再利用システム」、「生ゴミからのポリ乳酸製造」、「バイオエタノール生産と燃料電池への適用」および「マイクロチャンネルリアクター製作と酵素反応の効率化」といった生物化学工学領域のテーマを年度ごとに新しく設定しつつ指導を行っており、全コース横断的な指導をうける学生が化学工学の重要性を理解するための教育に大きく貢献している。今後、総合的な課題に取り組む技術者がますます重要となる中で、そのような技術者養成における化学工学教育の具体的な形を示し実践していることは、化学工学教育における模範的な実践活動の一つであると判断できる。これらの観点から、同氏を化学工学教育奨励賞を受賞するにふさわしい人物として推薦する。

### 〔受賞者略歴〕

1998年4月 大阪大学大学院基礎工学研究科化学系専攻化学工学分野 助手  
2002年3月 博士(工学) 京都大学  
2008年4月 大阪府立工業高等専門学校 総合工学システム学科物質化学コース 准教授  
2011年4月 大阪府立大学工業高等専門学校 総合工学システム学科環境物質化学コース 准教授(校名変更)  
現在に至る

連絡先：〒572-8572 大阪府寝屋川市幸町26-12  
大阪府立大学工業高等専門学校

E-mail：nishioka@osaka-pct.ac.jp

### 〔主な業績〕

分野横断的なProject-Based Learning形式での教育において、化学工学教育が果たす役割を具体的に示し実践していること、ならびに、それに基づいて化学工学の意義と重要性を学生に対して示していること。